



「さんぶの森公園グリーンタワーが

青く染まります！」



国保成東病院 生活習慣病対策委員会
糖尿病看護認定看護師
たなか けいこ
田中 景子

来る11月14日、さんぶの森公園のグリーンタワーが青くライトアップされる予定です。いつもと違う色に染められるタワーを一目見てみませんか？

なぜこの日に、しかも青色にライトアップされるのでしょうか？

皆さんは、昨年と同じ日に東京タワーがまたは鎌倉



に実施している「患者調査」の2005年調査によると、日本国内の糖尿病患者の人数は約740万人。糖尿病と疑われる糖尿病予備軍(約8

の大仏様がブルーにライトアップされたことをご存知ですか。

実はこの日は国連が定めた「世界糖尿病デー」なのです。

今や国民病ともいえる「糖尿病」。皆さんの身近にも糖尿病をお持ちの方がいらっ

80万人)を含めると、1620万人にも達します。また、40歳以上の3人に1人が糖尿病または糖尿病予備軍である事実が、2006年の国民健康・栄養調査で発表されました。では世界ではどうでしょう？
糖尿病は世界の成人人口のおよそ5〜6%となる、2億4600万人を抱える病気となっています。日本では糖尿病は死に直結するイメージは少ないのですが、世界中では10秒に1人のスピードで亡くなっています。この速さはエイズと同じです。拡大を続ける糖尿病の脅威を踏まえ、2006年

12月20日、国連は国連総会で、国際糖尿病連合が要請してきた「糖尿病の全世界的脅威を認知する決議」を加盟192カ国の全会一致で可決しました。同時に、11月14日を「世界糖尿病デー」として指定し、そのシンボルカラーをブルーとしたのです。国連が認めたものはエイズと糖尿病だけです。11月14日はインスリンを発見したバンティング博士の誕生日から制定されました。こんなに多い糖尿病なのに、私たちが普段聞く糖尿病の知識は「糖尿病になると足が腐る」「インスリンを打つと糖尿病も末期だ」など、間違っただけのものがたいへん多くあります。そこで、今年の世界糖尿病デーにわが国保成東病院が糖尿病教室を開催します。劇団「なるとう」再結成！職員がシナリオを作り劇で皆さんにおもしろく楽しくお伝えします。テーマは「放っておけない！糖尿病のケ」。「糖尿病のケがあると言われたけど糖尿病だとは言われてないから

大丈夫「糖尿病の薬を飲んでいいるから安心」など思っではないませんか？
皆さん、一緒に糖尿病について正しい知識を深めましょう！



第28回なるほど！糖尿病塾
(旧外来糖尿病教室)
テーマ「放っておけない!!
糖尿病のケ」

日 時 11月14日(土)
午後1時半〜4時

場 所 (開場1時)
さんぶの森文化ホ

参加費 無料

※ライトアップは都合により中止になる場合もあります。

問 国保成東病院
地域医療連携室

☎(82)2521(代)